

令和 6 年 10 月 7 日

報道関係者

出版関係者 各位

国立民族学博物館

広報企画会議長 山中 由里子

## 報道関係者と民博との懇談会のご案内

拝啓 時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

本館の広報活動については、平素から格別のご支援をいただき誠にありがとうございます。

さて、本館の研究や展示についての旬な話題をよりわかりやすくお伝えするために、標記懇談会を下記のとおり開催いたしますので、ご多用のこととは存じますが、是非ご出席くださいますようご案内申し上げます。

なお、今回の懇談会については、館内の会議室での開催にあわせて、Web 会議システム（Zoom）による配信を行います。懇談会は事前申込制とさせていただきますので、別紙の報道関係者と民博との懇談会参加申込書に必要事項を記載のうえ、10月11日（金）までにメールにてご返信ください。

来館での参加を希望される方は、本紙を印刷、またはスマートフォンで表示した画面を自然文化園窓口（車両の方は迎賓館口）にてご提示ください。同園内を無料でご通行いただけます。

敬具

記

日 時：令和 6 年 10 月 17 日（木）15:30 ～ 17:00 第 1 会議室

※懇談会終了後、お時間のある方は引き続き館長室にてご懇談ください。

### ○主な話題

- ・【館外開催】公開講演会「民族×アートの現在——美をめぐる政治のゆくえ」  
（話者：本館准教授 松尾 瑞穂）
- ・みんなく創設 50 周年記念国際シンポジウム「デジタル人文知が作られるとき」  
（話者：本館教授 飯田 卓）
- ・ミンパク オッタ カムイノミ（みんなくでのカムイノミ）  
（話者：本館准教授 齋藤 玲子）
- ・公開フォーラム「世界の博物館 2024」  
（話者：本館准教授 寺村 裕史）
- ・本館展示「自動運転モビリティ（WHILL 自動運転サービス）の一般公開について」  
（話者：本館教授 日高 真吾）
- ・みんなく創設 50 周年記念企画展  
「客家と日本——華僑華人がつむぐ、もうひとつの東アジア関係史」  
（話者：本館准教授 奈良 雅史）

※話題の詳細については、別紙「話題一覧」をご参照ください。

## 報道関係者と民博との懇談会参加申込書

報道関係者と民博との懇談会に、

ZOOMにて参加する

来館して参加する

貴社名 \_\_\_\_\_

御職名 \_\_\_\_\_

御芳名 \_\_\_\_\_

メールアドレス (ZOOM 参加者のみ)

\_\_\_\_\_  
(こちらのアドレスに ZOOM のミーティング用 URL を送付します。)

### 【ZOOM について】

- ・ ZOOM 参加メールは後日に配信します。メールに ZOOM のミーティング用 URL を記載しておりますのでご確認ください。
- ・ 10月17日(木) 15:15 から接続が可能となりますので、参加メールに記載の URL からミーティングルームにお入りください。
- ・ ミーティングルームに入室の際はご所属と氏名をご表示ください。

※事前に ZOOM アプリのインストールをお願いします。

※懇談会開始時に参加者全員に強制ミュートをかけさせていただきます。

※懇談会中はミュート設定をオンにし、音声がでないようにお願いします。

質問や発言をしたい場合、ミュートをオフにいただければ司会者が指名します。

不適切な発言等により進行に支障が生じる場合は退室いただく場合がございます。

令和6年10月17日（木）報道関係者と民博との懇談会  
15:30～17:00 於：第一会議室

話題	内容	担当（予定）	予定時刻（分）	備考
挨拶	ご挨拶	吉田 憲司 館長	3	定例
ニュースリリース	3ヶ月行事予定	山中 由里子 広報企画会議長	2	定例
【 研究 】				
公開講演会	【館外開催】 民族×アートの現在——美をめぐる政治のゆくえ	松尾 瑞穂 准教授	5	
シンポジウム	みんなく創設50周年記念国際シンポジウム「デジタル人文知が作られるとき」	飯田 卓 教授	5	
【 イベント 】				
	ミンパク オッタ カムイノミ（みんなくでのカムイノミ）	齋藤 玲子 准教授	5	
公開フォーラム	世界の博物館2024	寺村 裕史 准教授	5	
【 展示 】				
本館展示	自動運転モビリティ（WHILL 自動運転サービス）の一般公開について	日高 真吾 教授	10	
企画展	みんなく創設50周年記念企画展 「客家と日本——華僑華人がつむぐ、もうひとつの東アジア関係史」	奈良 雅史 准教授	20	※企画展示場にて展示解説

※本館企画展示場にて、奈良准教授による展示解説を予定しております。  
(Zoomでのライブ配信も予定)

合計時間 55 分（予定・質疑応答別）

◆今後の予定  
令和6年 11月21日（木）15:30～

# 報道関係者と民博との懇談会

2024年10月17日(木)15:30~17:00

# 話題一覧

懇談会

## 1. 挨拶

— 吉田 憲司 (館長) —

## 2. ニュースリリース

●みんなくの最新情報と今後3カ月の行事をご案内いたします。

— 山中 由里子 (議長) —

## 3. 【館外開催】みんなく公開講演会「民族×アートの現在——美をめぐる政治のゆくえ」

今日、脱植民地化の過程でアートの再検討が進められています。本講演会では、「エスニック・アート」を手がかりに、アートと文化の政治について考えます。



日程：2024年11月8日(金)  
18時30分~20時40分(17時30分開場)

会場：日経ホール(東京)

趣旨説明：松尾瑞穂(本館 准教授)

講演1：柳沢史明(西南学院大学 准教授)

講演2：鈴木紀(本館 教授)

パネルディスカッション：

柳沢史明×鈴木紀×吉田憲司(本館 館長)×松尾瑞穂

主催：国立民族学博物館/日本経済新聞社

定員：600名(要事前申込み/先着順)

参加費：無料

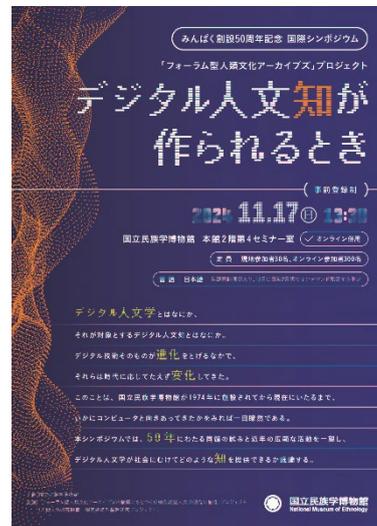
【申込期間】10月30日(水)まで

※館外での開催となります。オンライン(ライブ配信)あり

— 松尾 瑞穂 (超域フィールド科学研究部 准教授) —

## 4. みんなく創設50周年記念国際シンポジウム「デジタル人文知が作られるとき」

技術とともに知識は変化します。1974年の国立民族学博物館創設から現在にいたるまでを回顧しながら、デジタル人文知とはなにかを議論し、社会における人文知の役割を提案します。



日程：2024年11月17日(日) 13時30分~17時

会場：本館2階第4セミナー室(オンライン併用)

言語：日本語(英語同時通訳あり、12月に日英2言語でオンデマンド配信する予定)

主催：国立民族学博物館

企画：人間文化研究機構 機関拠点型基幹研究(国立民族学博物館)

定員：現地参加者30名、オンライン参加者300名

(要事前申込み/先着順) ※現地参加者の申込人数、残りわずか

参加費：無料

【申込期間】11月13日(水)まで

— 飯田 卓 (グローバル現象研究部 教授) —

## 5. 「ミンパク オッタ カミノミ (みんなくでのカミノミ)」

カミノミとは、アイヌ語でカムイ（神・霊的存在）に対して祈りを捧げる儀礼です。みんなくでのカミノミは、本館が所蔵する資料の安全な保管と後世への確実な伝承を目的としています。北海道アイヌ協会の協力をえて、祈りの儀式（カミノミ）とアイヌ古式舞踊の演舞をおこないます。



2023年のカミノミのようす

日 程：2024年11月28日(木)10時30分～11時50分  
会 場：本館 玄関前広場  
(雨天の場合、古式舞踊はエントランスホールにて実施)

— 齋藤 玲子(人類文明誌研究部 准教授)—

## 6. 公開フォーラム「世界の博物館2024」

9カ国・地域、9名の博物館専門家が所属する博物館の活動や課題を報告しながら、互いに問題点を共有し、検討します。

日 程：2024年11月2日(土)13時～16時45分(12時30分開場)  
会 場：本館2階第4セミナー室  
主 催：国立民族学博物館／独立行政法人 国際協力機構  
定 員：60名(要事前申込み／先着順) ※申込人数、残りわずか  
参加費：無料  
【申込期間】10月24日(木)まで



— 寺村 裕史(学術資源研究開発センター 准教授) —

## 7. 本館展示「自動運転モビリティ（WHILL 自動運転サービス）の一般公開について」

文化施設で世界初！当館にて WHILL 自動運転サービスを正式導入しました。国立民族学博物館と WHILL 株式会社（本社：東京都品川区、代表取締役社長 CEO：杉江理、以下「WHILL 社」）は、2024 年 10 月 3 日から、同博物館内において WHILL 社が提供する WHILL 自動運転モビリティを一般公開いたしました。



— 日高 真吾(学術資源研究開発センター 教授) —

## 8. 展示解説 みんぱく創設 50 周年記念企画展

### 「客家と日本——華僑華人がつむぐ、もうひとつの東アジア関係史」

現在開催中の企画展の見どころを展示場にて解説します。

(ZOOM でのライブ配信も予定)

会 期：2024 年 12 月 3 日(火)まで

会 場：国立民族学博物館 本館企画展示場

観覧料：一般 580 円 (490 円)、

大学生 250 円 (200 円)、高校生以下 無料

※ ( ) は、20 名以上の団体料金、大学等の授業でご利用の方、3 ヶ月以内のリピーター、満 65 歳以上の方（一般料金）の割引料金（要証明書等）。



— 奈良 雅史(学術資源研究開発センター 准教授) —



国立民族学博物館  
National Museum of Ethnology

お問い合わせ

国立民族学博物館 総務課 広報係

電話:06-6878-8560(直通) Fax:06-6875-0401 Mail:koho@minpaku.ac.jp